

2022年度 環境報告書

1. 具体的な取り組み

環境方針を踏まえ、事業活動を通じた環境負荷の低減と環境効率の向上に取り組んでいます。

目標 <small>(環境方針より)</small>	具体的な取り組み内容
省エネ・省資源の追求	<ul style="list-style-type: none"> ■電気・ガス等の使用量の削減 ■コピー用紙使用量の抑制 ■ライトダウンの実施(一部の館を除く)
二酸化炭素排出の削減 と省エネ設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> ■エネルギーデータの管理・分析の徹底によるCO2排出量の削減 ■環境に配慮した設備機器の積極的な導入 ■再生可能エネルギーの利用の拡大
廃棄物の削減 とリサイクル率の向上	<ul style="list-style-type: none"> ■廃棄物発生量の削減 ■ゴミ分別の徹底
グリーン購入 <small>(環境に配慮した物品等)</small> の推進	<ul style="list-style-type: none"> ■グリーン購入率の向上

2. 2022年度環境目標及び実績

項目	2022年度 目標 (削減率)	2022年度 実績 (削減率)
エネルギー使用量 原単位削減率 ※1	△1%	3.4%
一般廃棄物リサイクル率	75%	70.9%
産業廃棄物リサイクル率	100%	99.5%

■削減率は全て前年度対比

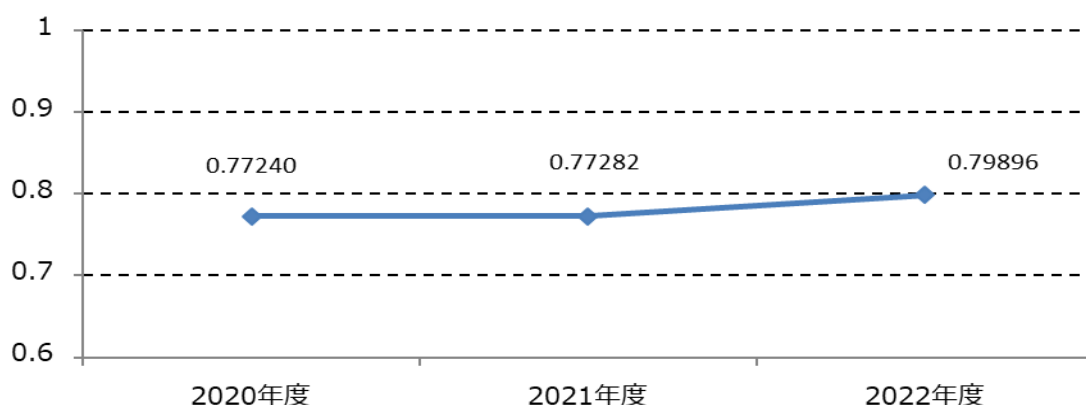
※1 エネルギー使用量原単位は「エネルギー使用量÷〈営業時間×延床面積〉」

3. 地球温暖化防止対策

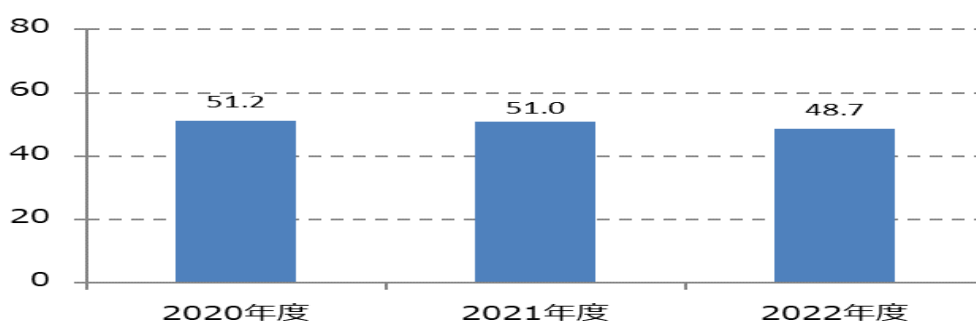
当社では、エネルギー使用量およびCO2排出量削減のため、さまざまな取組みを行っています。その結果、2022年度のエネルギー使用量（電力・都市ガス等）原単位は0.79896(MJ/m³h)となりました。

また、新型コロナウイルスの感染状況も少しずつ落ち着き、人の流れも増え、JR東日本ホテルメッツ大森の開業(2022年9月28日)等もあり、エネルギー使用量が増えたため、削減率1%を目標としておりましたが、2022年度は前年度対比で3.4%の増加となり、目標未達となりました。

エネルギー使用原単位 (MJ/m³h)



CO2排出量 (千t-CO2)



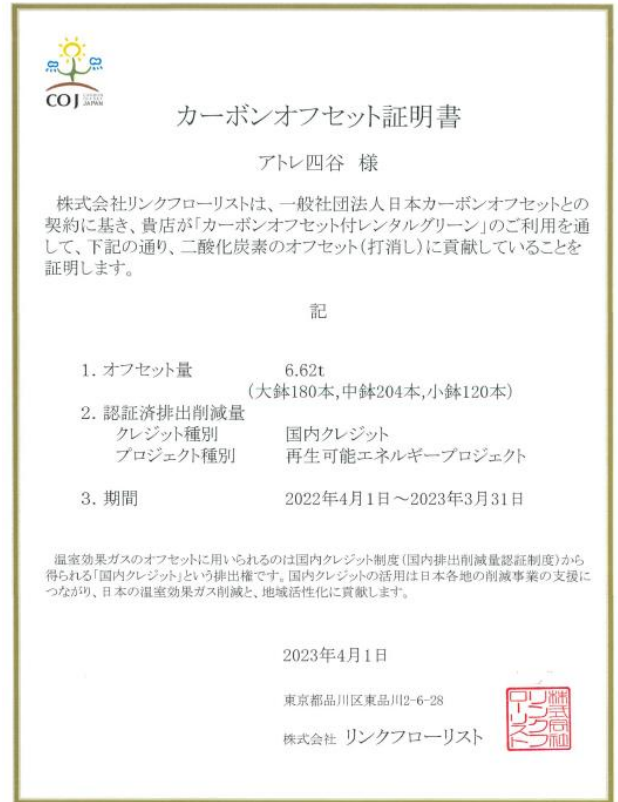
※エネルギー使用量原単位は、使用エネルギー総熱量を「延床面積×年間営業時間」で除したものでMJ/m³h（1平方メートル1時間当たりメガジュール）です。

※CO2排出量の算出にあたっては、使用エネルギー実績量にエネルギー種別ごとの排出量係数を乗じて得た換算量により表示しています。排出係数については「地球温暖化対策の推進に関する法律施行令」に基づき算出しています。ただし、電力については、環境省の各年度「電気事業者別排出係数」を使用しています。

■再生可能エネルギーとカーボンオフセット証明書

2011年度より、アトレ亀戸及びアトレ四谷では、屋上を活用した太陽光発電設備を設置しています。

また、当社はJR東日本が主導するJR四ツ谷駅における「エコステ」事業に協力をしています。2011年度にアトレ四谷のリニューアルに伴い、館内の緑化にカーボンオフセットグリーンを導入し、カーボンオフセット証明書が発行されました。付加された排出権は非営利法人を通じて国に無償移転し、国の温室効果ガス削減等に貢献しています。



4. 省資源対策

■紙使用量の削減

本社および各店において、両面・集約印刷、裏紙利用、電子書庫の活用、IDカード認証複合機の導入などを行っています。また、オンライン会議の導入や販促施策・各種資料の電子化を推進し、会議や打ち合わせ等のペーパーレス化を進め、使用量の削減に努めています。

■レジ袋排出量の削減

当社が運営している生鮮売場にて集中レジを導入しているアトレ目黒、アトレ吉祥寺、アトレ川崎、アトレ亀戸、アトレ新浦安では、2008年3月より、レジ袋排出量の削減を継続的に取り組み、2020年7月以降レジ袋有料化に伴い、レジ袋を辞退したお客様への「2円引き」サービスを終了しました。

■グリーン購入

コピー用紙をはじめとした事務用紙製品については、原則として再生紙を購入・使用し、環境負荷低減を図っているほか、備消耗品全般についても、低環境負荷の製品を優先して購入しています。

■ライトダウン実施

環境省では、2003年から地球温暖化対策のため、ライトアップ施設や家庭の照明を消していただくよう呼び掛ける「CO2削減／ライトダウンキャンペーン」を実施しています。当社は本キャンペーンの目的に賛同し、今後も継続して実施いたします。

<各日2時間分消費電力の削減電力量:124.69kWh>

開催日:2022年6月21日(火) 20時~22時

2022年7月 7日(木) 20時~22時

5. 廃棄物削減とリサイクル対策

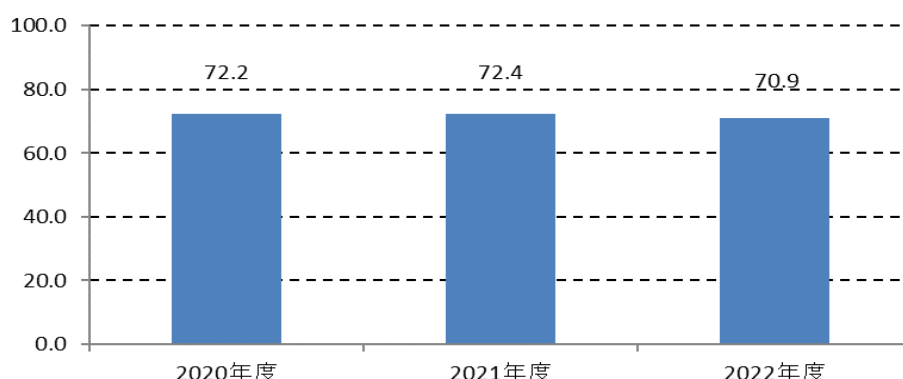
■廃棄物排出量削減及びリサイクル率向上の取組み

清掃会社との共同作業によるゴミの分別・回収・リサイクル強化に取り組んでいます。また、リサイクル率向上を図るため、廃棄物集積場の分別状況改善や廃棄物処理委託契約の見直しを行い、2020年度までリサイクル率100%を達成してきました。しかし、2020年度以降は廃棄物処理委託先における一部リサイクル内容変更等により、産業廃棄物リサイクル率目標は未達となりました。

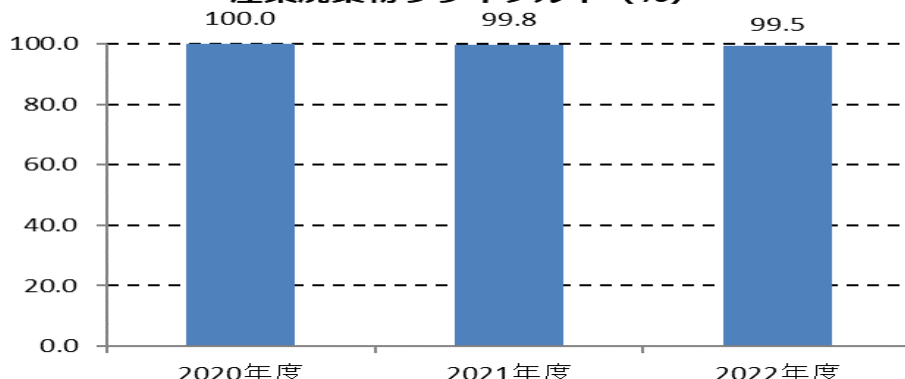
本社においては2023年2月より機密書類回収BOXを設置し、今までシュレッダー処理をしていた書類を「安全」に回収して溶解処理を行い、実績:41kgのリサイクル化を推進しました。

また、不要となったIT機器(サーバ機器・パソコン・プリンター等)については、原則としてリサイクル処理とし再利用を図り、レジ袋等のプラスチック製容器包装についても、容器包装リサイクル法に基づき、リサイクルの義務を負う「特定事業者」として、財団法人日本容器包装リサイクル協会に廃棄物再商品化を委託し、義務を履行しています。

一般廃棄物リサイクル率 (%)



産業廃棄物リサイクル率 (%)



6. 主な地域社会貢献活動等

■環境イベント

- ・2022年3月～2022年4月:アトレ四谷店
「アトレ四谷 東京インフィオラータ2022」

<イベント詳細>

東京インフィオラータは、廃棄される花びらなどの自然素材を用いて1つの大きな絵(アート)を作り上げるイベント。アトレ四谷では、3月29日(火)～4月2日(土)に、1Fそよぎ広場にて、JR中央線をイメージした花絵を制作するイベントを開催。

- ・2023年3月 :アトレ大井町店
「不用品回収day」

<イベント詳細>

3月25日・26日の2日間、アトレ大井町の6ショップに設置している不用品回収ボックスを3Fセントラルガーデンに集め、不用品の回収を推進。130名以上のお客様にご協力いただき、段ボール10箱分の回収を達成。

■清掃・美化活動の取組み

- 2022年5月:アトレ大井町店 「スポGOMI in 大井」参加
- 2022年6月:アトレ上野店 JR上野駅特別夜間清掃
- 2022年10月:アトレ恵比寿店 JR恵比寿駅特別夜間清掃
- 2022年12月:アトレ上野店 JR上野駅特別夜間清掃